



# 第9号佐倉三田会だより

佐倉三田会事務局  
平成23年6月発行

Page1

## 会長挨拶

初夏の候、会員・塾員の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。7月3日(日曜日)に佐倉三田会第11回定期総会を迎えるに当たり、一言御礼のご挨拶とお願いを申し上げます。

先ず、昨年開催された佐倉三田会第10回定期総会及び創立10周年記念祝賀会はじめ佐倉三田会サロン、各愛好会の事業等の数々の記念事業が、盛会にて無事終了し、記念誌も立派に発行されましたことを謹んでご報告申し上げます。偏に、諸先輩のご指導、会員の皆様のご努力、そして慶應義塾及び近隣三田会の皆様のご協力のお陰と深く感謝申し上げます。有難うございました。

さて、歴史と文化、そして自然に恵まれた「佐倉」は私達の「共有の財産」です。「慶應義塾」及び「佐倉三田会」も同じです。佐倉三田会はこの10年、各愛好会の活動を中心に「会員相互の親睦」がはかられて参りました。「地域貢献」につきましても、それぞれの場で多くの方が活動を展開しておられます。佐倉三田会のこれからの10年、佐倉三田会の更なる発展を考えた場合、何よりもKP会(共立薬科大学卒業生)の皆様、若い塾員の皆様を含め、より多くの新しい塾員の皆様の会への参加が必要です。

どうか、佐倉三田会の会合に未だ一度も参加したことのない塾員の皆様、KP会の皆様、佐倉三田会第11回定期総会(定期総会は7月の第一日曜日、ファミリーパーティーは12月の第三日曜日に毎年開催)に参加して下さい。また、会員の皆様もお近くの塾員を誘って下さい。お願い申し上げます。

なお、今回の「東日本大震災」に際し、慶應義塾及び連合三田会の要請もあり、佐倉三田会として、慶應義塾を通して、10万円を寄付いたしました。詳しくは、定期総会にてご説明させていただきます。

会長 保谷 貞男(昭和38年経卒)

## 第11回佐倉三田会総会・講演会・懇親会ご案内

3月11日、東北地方及び関東地方を襲った大地震は大勢の人々の命を奪い、又、福島第一原発からの放射能漏れという前代未聞の事態を惹起しました。未だに行方が分からない方々も多くおり、更には放射能漏れについても、依然として危機的状況が続いております。

このような状況下ではありますが、被災地の人々の復興に向かつての、何にも負けない姿勢は、日本人として歴史的に培ってきた姿ではないでしょうか

私たち佐倉三田会として、会長のご挨拶にもあるように、義捐金を慶應義塾連合三田会を通して寄付いたしました。

私たち佐倉三田会のメンバーは被災地の一刻も早い復興を願い、元気に佐倉三田会総会を開催したいと存じます。

日時	平成23年7月3日(日)	
	午後4時～午後8時頃	
	■ 総会	午後4時～
	■ 講演会	午後5時～
	■ 懇親会	午後6時～
会場	ウイシュトンホテル・ユウカリ	
参加費	7,000円	

なお、恒例の講演会及び懇親会には下記の方をお招きしております。プロフィールは佐倉三田会だよりの8ページにご紹介しております。

- 講演会 講師 : 小此木政夫先生
- 懇親会 エンターテナー : 米田まりさん

## 佐倉三田会創立10周年記念祝賀会報告

平成22年には、佐倉三田会創立10周年を記念して各種の活動を行ってまいりました。10周年記念祝賀会はその締めくくりとして開催されたものです。

なお、平成22年7月4日開催の、第10回総会については、佐倉三田会創立10周年記念誌をご参照下さい。



# 第9号佐倉三田会だより

佐倉三田会事務局  
平成23年6月発行

Page2

日時 平成22年12月19日(日)午後5時開演  
会場 ウィンストンホテル・ユーカリ5階ロイヤルウィンストンの間  
参加者 86名(ご来賓含む)  
ご来賓 23名会員



受付の隣には、慶應義塾から送られた生花が飾られ、楽しく且つ厳粛な式典が予感される雰囲気の中で、祝賀会が始まりました。ご出席の皆様には佐倉三田会創立10周年記念誌が配布されました。

## 第1部(司会:園田紀之…昭和40年商)

佐倉三田会 保谷貞男会長の挨拶に始まり、慶應義塾塾員センター課長栗生賢一郎様、佐倉市長蕨和雄様からご祝辞をいただきました。

慶應義塾 清家篤塾長からの祝電が披露され、引き続き政務にご多忙の中、駆けつけていただいた経済財政政策担当大臣(当時) 海江田万里様による「これからの日本」と題するご講演を聴講いたしました。

## 第2部(司会:橋本政彦…昭和41年法)

観世流シテ方能楽師 九世橋岡久太郎様より、佐倉三田会創立10年を寿ぐ謡曲【高砂】がご披露された後、千葉県合同三田会会長 川口幸雄様から当日ご出席の近隣三田会の皆様を代表して、ご祝辞をいただきました。

当日参加した佐倉三田会の最長老である北田和夫氏(昭和25年経済)の音頭で乾杯、そして会食歓談が始ま

り和気藹藹と式典は進みました。

ご参加いただいた近隣三田会及び佐倉稲門会の皆様から司会から紹介され、佐倉楽友協会前会長 渡辺京子様(ピアノ伴奏:佐倉楽友協会 柿本令子様)の素晴らしいソプラノ独唱を鑑賞、佐倉三田会カラオケ愛好会会員 天野京子氏の歌声に会場は益々盛りあがってきました。更には千葉県合同三田会会長 川口幸雄様のアコーディオン伴奏で佐倉市長蕨和雄様と佐倉三田会会員新保雅義氏が壇上で二人で歌声を聴かせて下さいました。このお二人の登場は予期していなかったことでしたが、雰囲気を一層盛り上げて下さいました。

恒例の「若き血」を全員で唄いあげ、式典は無事終了しました。

慶應からの生花、塾長の祝電は10周年記念とはいえ、これまでになかったことです。また、当日の記念写真を直ちに印刷して、お帰りにお持ち帰りいただいたのも、初の企画でした。

これも初めてのことでしたが、故橋直樹氏の奥さま(橘桂子様)のご出席をいただきましたが、これは直樹氏が絶大な慶應ファンであった表れと思います。

## 【ご来賓】

経済財政政策担当大臣(当時)	海江田万里様
同秘書	落合友子様
佐倉市長	蕨和雄様
能楽師	橋岡久太郎様
ソプラノ歌手	渡辺京子様
ピアニスト	柿本令子様
慶應義塾塾員センター課長	栗生賢一郎様
船橋三田会会長	井上慎一様
同副会長	加藤千雄様
同副幹事長	武藤和行様
佐倉稲門会会長	花川宏様
同幹事長	竹鼻始様
同会計幹事	木原亨様
八千代三田会会長	藤縄肇様
同副会長	江原富男様



# 第9号佐倉三田会だより

佐倉三田会事務局  
平成23年6月発行

Page3

同副会長	金森修様
市川三田会会長	深澤修様
同副会長	高津戸俊男様
千葉三田会会長(千葉県連合三田会会長)	川口幸雄様
同幹事	人見勝之様
ご令室	人見弘美様
四街道三田会幹事	葩島明弘様
元佐倉三田会橘直樹様ご令室	橘圭子様

## 平成23年度活動方針

幹事会

例年どおり、毎月最終日曜日に開催(8, 12月休会)

行事

平成23年7月3日(日) 総会

平成23年7月10日(日) 新保友紀子リサイタル後援

平成23年12月18日(日) ファミリーパーティー

## 平成22年度活動報告

幹事会

原則毎月最終日曜日に実施しました。例年8月と12月はお休みにしていますが、平成22年12月は、創立10周年記念式典の準備のため臨時に開催いたしました。

近隣三田会との交流

八千代三田会・千葉三田会・佐倉稲門会・船橋三田会の定期総会及び千葉県合同三田会総会に出席しました。

主な行事

H22.05.28 四街道三田会ゴルフコンペ出席

H22.06.12 佐倉稲門会総会出席

H22.06.13 八千代三田会総会出席

H22.06.13 10周年記念拡大囲碁大会開催

H22.07.04 佐倉三田会総会・懇親会開催

H22.09.03 10周年記念拡大ゴルフコンペ開催

H22.10.16 船橋三田会総会出席

H22.11.14 10周年記念拡大カラオケ大会開催

H22.12.19 創立10周年記念祝賀会開催

H23.02.05 千葉県合同三田会総会出席

H23.02.22 千葉三田会総会出席

愛好会・三田会サロン活動

各愛好会の活動計画に沿って実施されました。

平成22年佐倉三田会創立10周年に、近隣三田会から多数のご参加者を迎え、愛好会活動が実施されました。

近隣三田会との交流

千葉県合同三田会の平成23年度総会(H23.02.05)において、これまで千葉県合同三田会が実施してきた全千葉県合同の催事は、平成23年度は暫くお休みにして、「各三田会が近隣の三田会との交流を深める」ことが平成23年度活動方針として決定されました。

私たち佐倉三田会は、これまでも近隣の八千代・千葉・船橋・四街道三田会及び佐倉稲門会の総会に出席し、且つ佐倉三田会の行事にこれらの三田会・稲門会からご参加をいただけてきました。

今年度はこの交流を広げ且つ深めてまいります。

この交流によって、近隣三田会の活動を参考に、佐倉三田会の活動に新しい企画を加えるなど、佐倉三田会のますますの発展を期します。

慶應義塾との交流

慶應義塾からの要請に積極的にこたえ、必要に応じて催事に出席いたします。

## 平成23年度基本課題

昨年創立10周年記念事業を終え、今年度は次の10年に向けての出発点になります。

千葉県合同三田会の平成23年度活動方針に定められた近隣三田会との交流をとおして、佐倉三田会に新しい息吹を取り入れることで、新しい佐倉三田会の姿を模索します。

新しい息吹は、活動内容の多様化のみならず、若い世代か



# 第9号佐倉三田会だより

佐倉三田会事務局

平成23年6月発行

Page4

らの参加者を集め、文字通り「新しい」佐倉三田会作りを目指します。

## 愛好会と佐倉三田会サロン

佐倉三田会の愛好会(ゴルフ・囲碁・カラオケ・麻雀)は、昨年度の「創立10周年記念事業」として実施された、近隣三田会のメンバーを交えた活動でますます充実してまいりました。以下、各愛好会及び佐倉三田会サロンからの活動報告です。

**各愛好会及び佐倉三田会サロンにご参加を希望される方は、後記(7ページ)をご参照ください。**

### ゴルフ愛好会



本愛好会は、ゴルフを通じて会員の健康と親睦を図ることを目的に結成されました。平成13年9月に習志野 CC にて第1

回ゴルフ大会を開催。平成23年年4月までに合計43回(i.e.定例ゴルフ21回、オープン・ファン・ゴルフ14回、八千代三田会親睦・対抗ゴルフ7回、佐倉三田会創立10周年記念大会)と多くの大会を重ねております。昨平成22年は、佐倉三田会10周年記念の拡大 Open Fun Golf 大会を企画し、9月7日(火) 泉 CC にて開催致しました。当日は好天にも恵まれ、お陰さまで愛好会メンバーのご家族、塾員ご友人、96名(男性86名、女性10名)の多くの方々にご参加頂き、成功裏に終了することが出来ました。これもメンバー各位のご協力の賜と改めてお礼を申し上げます。また、ご参加の方々よりは思い出に残る、素晴らしいコンペだったとの感想を頂き幹事一同喜んでおります。有難うございました。

今年、平成23年は4月1日(金)、泉 CC での八千代三田会との親睦・対抗ゴルフ会で幕を開ける予定でしたが、3月11日の東日本大震災を受け八千代三田会と相談の結果、急遽中止、延期となりました。その後は、状況も幾分落

ち着きを取り戻して来ておりますので、5月9日(月)の総武 CC での「第22回・定例ゴルフ・コンペ」は予定通り開催することと致しました。

平成23年度の行事予定は次の通りです。

第8回八千代親睦・対抗ゴルフ	4月1日(金)	泉 CC	(中止、延期)
第22回定例ゴルフ	5月9日(月)	総武 CC	印旛コス
第16回 Open Fun Golf	7月11日(月)	佐倉 CC	
第23回定例ゴルフ	10月21日(金)	未定	
第17回 Open Fun Golf	12月5日(月)	佐倉 C.C	(忘年会を予定)

定例ゴルフは、全員ハンディキャップの下で順位を競う公式競技とし、オープン・ファン・ゴルフは順位を競わず楽しくプレーをし、歓談して頂くことをモットーとした会です。多くの女性の方々に是非ご参加頂きたいと思います。女性の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

愛好会の会員数は現在約40名です。平成23年度の役員は、会長:下山博(法35年)、副会長:橋本政彦(法41年)、杉浦富士郎(商43年)が担当致します。ご協力の程、宜しく願い致します。

### 囲碁愛好会

囲碁愛好会は平成15年10月発足、8年目を迎え会員相互の親睦の場として定着するとともに、囲碁を通じて近隣三田会や稲門会などの交流の輪も広がっております。



当愛好会の活動としては、まず定例会があります。毎月第二土曜日の午後、京成佐倉駅前のミレニアムセンターに会員が集い、対局を楽しんでいます。出席者は平均12名前後で、対局の後は、近くの居酒屋で反省会が行われ、いろいろな話題に花を咲かせています。

定例会の他に1月と6月の年2回、ささやかながら賞品な



# 第9号佐倉三田会だより

佐倉三田会事務局

平成23年6月発行

Page5

ども用意して囲碁大会を開催しています。1月は「新年囲碁大会」としてミレニアムセンターで、又6月は「合宿囲碁大会」として、合宿形式で行っています。今年度の「合宿囲碁大会」は6月13日、佐倉三田会10周年記念事業の一環として「拡大囲碁大会」と称し、船橋、四街道、千葉の各三田会からのゲスト参加者を含め総勢18名で、生命の森リゾート日本エアロビクスセンターのコテージで行いました。対局後の反省会も大変盛り上がり、近隣三田会との交流の場としても大変有意義な大会となりました。

対外活動としては、稲門会との囲碁交流が広がっています。佐倉稲門会とは4年前から毎年「親睦囲碁対局」を行っています。今年度は11月13日、当愛好会9名、稲門会から12名の参加により志津会館で催行しました(結果は18勝14敗)。また、船橋で行われる稲門会との対局戦には、船橋三田会の応援要員として2~3名が恒常的に組み込まれているほか、千葉県や全国ベースで行われる囲碁早慶戦にもここ数年来数名が参加しています。その他、一昨年5月、囲碁の好きな塾員交流の場として「オール慶応囲碁の会」(会長:山下功・船橋三田会前会長)が発足しましたが、当愛好会からも6名が会員となり、活動範囲を広げております。

現在会員20名中、現役引退後初めて碁石を持ったという人が6名いますが、この入門者のグループの皆さんは大変熱心で、週2~3回のペースで碁会所へ通い、先生からの特訓を受けています。これからが楽しみです。囲碁は、脳の活性化に役立つとともに、碁力に関係なく楽しめます。この6名の後に続く人が出てくることを期待しています。

## 麻雀愛好会



やりませんから、至って健康的。

年金ルールと云う訳ではありませんが、負担にならない程度の、ふところにも健康的なルールでやっています。

大体お昼から夕方までの、5~6時間くらいを、歳を忘れて若者にかえて麻雀に親しんでいます。真夜中までとか徹マンなどは

毎月最終土曜日に実施していますが、1月・5月・9月は麻雀大会と称して、豪華絢爛な賞品が出されます。今迄のところ賞品は「海の幸」で、優勝はタラバガニです。賞品は全部海の幸ですが、参加賞も含め全員が海の幸にあります。全ての賞品は名産地から直送されたもので大変好評です。

麻雀というゲームは、囲碁や将棋でもそうかもしれませんが、結構地が出てくるゲームです。

黙って大きな手を狙うひと、いつもブツブツ言っている人…様々な生態(?)が観察できて、見ているだけで結構楽しめます。

昔から言われているように、手指の運動はボケ防止にも役立つようで、余り若い人はいません(或いは全然いません)が、皆さん身体も頭も健康そのもの、やっぱり麻雀のお陰。

麻雀愛好会には、千葉や四街道の三田会の方も参加していただいています。千葉県合同三田会の平成23年度活動方針である「近隣三田会との交流」を先取りしています。

今年は佐倉三田会と近隣三田会の皆さんにもっと沢山参加していただき、一層交流の輪を広げたいと思いますので、この「佐倉三田会だより」をお読みの皆様、是非ご参加されて、頭脳のリフレッシュをして下さい。

## カラオケ愛好会

唄好きな連中の集まりです。

カラオケ愛好会も近隣の三田会メンバーが参加して下さっておりますが、



佐倉三田会カラオケ愛好会のレベルは、まあまあ上の方だと自画自賛しています。

唄のジャンルですが、「カラオケと云うと演歌」という既成概念があるようです。佐倉三田会カラオケ愛好会では、演歌だけではなくジャズ・シャンソン・ポップなど何でもあります。唄を歌い、お酒がまわってくるに従って、東京音頭が出たり、ダンスを踊りだしたりでジャンルなんて全く無関係!

開催は不定期で、大体3カ月に二回くらいでしょうか。



# 第9号佐倉三田会だより

佐倉三田会事務局  
平成23年6月発行

Page6

参加費もこれまた年金的(という言葉があるかどうか知りませんが)で、リーズナブルなものです。

これまで、会場は幾つか変わってきましたが、最近京成臼井駅から徒歩1分の「スナックMAK」というところで、午後4時頃から8時頃まで、カラオケを楽しんでいます。

麻雀も健康(特に頭の)に良いそうですが、カラオケも麻雀に劣らず健康に宜しいようです。

防音装置つきの大邸宅にお住まいの人は関係ないかも知れませんが、家の中で腹の底から声を出す機会なんてそうあるものではありません。

唄を歌うことで、体内の毒素は全部発散されます？！

カラオケ愛好会も近隣との交流を深めるため、八千代三田会等にお声をかけています。昨年の拡大カラオケ大会では、千葉・八千代・四街道三田会の皆様にご参加いただきましたが、今年はさらに沢山の三田会から参加いただくよう、お誘いしてまいります。

3月11日の東日本大震災、何時まで経っても終わらない不景気、何をやっているのか分からない政局など面白くないことが一杯の昨今ですが、皆様にも是非佐倉三田会カラオケ愛好会にご参加いただき、日頃の憂さを晴らして下さい。

## 佐倉三田会サロン

平成22年度実施内容は以下のとおりです

第17回 (H22.04.24) 臼井城址探訪(其の1)

第18回 (H22.10.31) 臼井城址探訪(其の2)

第19回 (H23.01.30) チンチン電車廃線跡巡りと成田山新春御護摩修行》

上記佐倉三田会サロンでは、締めくくり「反省会」を実施するのが恒例になっています。



反省会開催場所は次のとおりでした。

第17回 印旛沼湖畔川ばた園(鰻屋)

第18回 臼井駅近く串甚(焼き鳥屋)

第19回 成田山新勝寺そば

菊屋(老舗鰻屋)



過去の佐倉三田会サロンについては、昨年発行の「佐倉三田会創立10周年記念誌」をご覧ください。

佐倉市の旧跡を歩いた後の反省会(要するに、お酒つき懇親会)で飲む酒は格別です。

平成23年度も何回かの佐倉三田会サロンを実施する予定です。過去の事例をご覧下されば分かることですが、歩いて酒を飲むだけが佐倉三田会サロンではありません。今年度は、講演会とか音楽鑑賞とか旧跡探訪以外のサロンを催したいと思っておりますので、お楽しみに！

カラオケ愛好会と同様、定期開催ではありませんので、催事が決定しましたら、皆さまにご案内差し上げます。大勢の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

## 特別寄稿

--- 佐倉に残る中世の城跡 ---

京成線臼井駅から北へ約20分ほど歩いていくと臼井城址公園がある。

ここは千葉氏一族の臼井氏によって築かれた城跡である。平安時代終わりの頃、桓武平氏の流れをくむ千葉常兼は下総一帯をその領国とし、自らは千葉の猪鼻城を本拠とするとともに北への防禦として三男常康を臼井庄に配置した(臼井氏祖)。常康はこの地に城を築き、五代のちの興胤の頃には要害堅固な城としての臼井城の基盤が整った。

今、臼井城址公園の本丸跡に立ち印旛沼を臨むと、眼下には漫々と水を湛えた印旛沼の湖水が遠く佐倉方面へと広がり、北岸には印旛沼公園の小高い丘が望まれる。そこはかつて臼井城の支城として北からの敵の備えのために築かれた師戸城跡である。臼井城はこの他にも、周辺に岩戸城、志津城、小竹城、先崎城などの支城と6つの砦を持つ堅固な城であった。徳川家康の関東入府の二年後に発生した城中失火によって廃城となるまでの約480年の間に幾多の



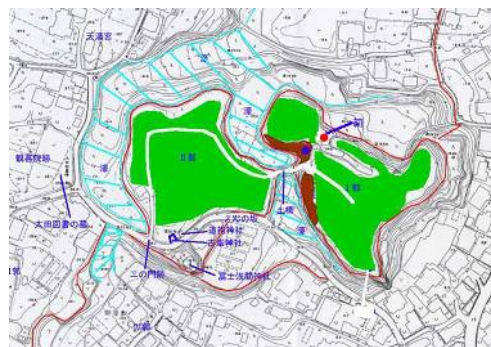
# 第9号佐倉三田会だより

佐倉三田会事務局

平成23年6月発行

Page7

城攻めを受けているが、その中には我々が良く知る武将に



よるものも少なくない。武蔵の太田道灌、安房の里見氏、そして上杉謙信は2回も越後から来攻し

ており、そのたびに臼井城は激しい戦乱の舞台となった。この本丸跡から見る景色、周囲の空堀や土塁群は戦乱の昔を偲ばせてくれるのに十分である。今城址公園は本丸、二の丸を中心とした遺構のみが残され、整備されて公園として保存されている。

我々が持つ「城」のイメージは、天守閣、石垣、水堀を備えた城を思い浮かべるが、これは織田信長が築いた安土城に始まる近世城郭のイメージであり、それ以前の中世城郭は土でできた城(土塁と空堀)で小規模なものが多く城というよりは「館」のイメージである。近世城郭が「一国一城令」により一人の大名に一つの城と定められていたのに対して、中世城郭は一人の領主・豪族が守りのために多くの城や砦を築いて一族や家臣を配置した。佐倉市内にはこうした中世城郭跡が砦跡も含めると約50ヶ所ほどあり、それらのほとんどが中世下総国を支配した千葉氏一族に関連したものである。中でも、先述の臼井城、原氏が築城した岩富城、そして千葉氏宗家が千葉から移り住むために築城した本佐倉城は県下でも有数の規模を誇る中世城郭跡であり、いずれもその周辺の支城や砦と一体となって堅固な防衛体制を形成していた。ただし、千葉氏一族に関連した城といいながら、これらは常に同盟関係にあったわけではなく長い歴史の間には一族間の骨肉の争いもあり、これらの城が敵味方として戦った時期もある。千葉氏一族の歴史を知れば知るほど、今に残る城跡との関係も紐解かれて更なる興味が湧いてくる。

私が中世の城跡に興味を持ったきっかけは、18年前に佐倉市主催のイベントで講師の元印旛郡文化財センター所長高橋三千男氏に出会ってからである。もともと城には興味が

あったが歴史が専門でない人間の浅はかさで、それが復元された天守閣であっても喜々として訪れては満足していた。しかし、歴史が多少なりとも判ってくると復元された天守閣の城では満足しなくなってきた。そんな折、今でも師事させていただいている高橋氏に案内されて臼井城跡はじめ佐倉市内に残る多くの中世の城跡を巡るうちに中世の城跡に引かれていった。最近になって佐倉市内に残る中世の城跡も整備されてきてはいるが、多くは草木の生い茂る道を草や木の枝、時には竹藪をかき分けて行くことになる。苦勞して漸く辿りついた場所に堀や土塁で囲まれた曲輪を見つけて、何百年も昔の在りし日の城(館)の姿をあれこれと想像することは実に楽しい。そこには空堀やかきあげたままの土塁が中世以来の面影をとどめて静かに眠っているだけなのだが、その場に佇み目を閉じて戦乱の昔に思いを馳せると今にも将兵の鬨の聲が聞こえてくるようである。まさに「夏草や兵どもの夢のあと」、戦乱の昔のロマンを感じる瞬間である。

残念ながら近年の急速な宅地開発等によって佐倉市内に残るこのような貴重な中世城跡の遺構も姿を消しつつあるが、できるだけ多くの遺構が後世にまで伝えられることを念じて止まない。

(45年工卒 萩原隆一)

## 愛好会・佐倉三田会サロン申込連絡先

### ゴルフ愛好会

橋本邦彦 TEL/fax:043-461-6306

mail: fwij4695@mb.infoweb.ne.jp

### 囲碁愛好会

井上隆幸 TEL/fax:043-486-2549

mail: csm1019ti@catv296.ne.jp

### 麻雀愛好会

池田 巖 TEL/fax:043-489-6929

mail: ikeda@kpa.biglobe.ne.jp

### カラオケ愛好会

新保雅義 TEL/fax:043-461-1985

mail: mmyt2525@yahoo.co.jp

佐倉三田会サロンは、開催時にご案内いたします。



# 第9号佐倉三田会だより

佐倉三田会事務局  
平成23年6月発行

Page8

平成23年7月3日(日)佐倉三田会総会

講演会講師及び懇親会エンターテイナープロフィール

## 【講演会】



講師:小此木 政夫 先生

演題:最近の北朝鮮情勢-核開発・対中接近・後継体制

### プロフィール

1945年 群馬県生まれ  
1969年 慶應義塾大学法学部政治学科卒業  
1972～74年 韓国延世大学留学  
1975年 慶應義塾大学大学院博士課程取得  
1985年 慶應義塾法学部教授  
2000年 現代韓国朝鮮学会会長  
2005～2008年 法学部長  
2008年 慶應義塾評議員  
2011年4月 慶應義塾大学名誉教授

専門: 朝鮮半島の政治、朝鮮半島を巡る国際政治  
朝鮮半島問題に関する日本人研究者の第一人者。マスメディア・政府機関への登場も多い。

参考: インターネットで [小此木政夫 wiki](#) で検索して下さい。

## 【懇親会エンターテイナー】



歌手: 米田 まり さん

演目: Amazing Grace  
My way  
愛の賛歌  
他数曲

### プロフィール

出身地: 東京都  
東京芸術大学卒業。イブモンタンの歌に触発されシャンソン、ポップス、後にジャズを歌い始める。  
1993年テレビ朝日「題名のない音楽会」出演  
1994年NHK教育テレビ・フランス語会話出演(音楽担当)  
1998年パリのプチ・ジュナル・モンパルナス出演

歌手として多彩な活躍をするとともに、作詞・作曲も積極的に行っている。

詳しくは下記でご確認ください。

公式ホームページ

<http://www.vocal-mari.jp/>





# 第9号佐倉三田会だより

佐倉三田会事務局

平成23年6月発行

Page9

## 佐倉三田会 平成22年度会計報告（案）

（22年4月1日～23年3月31日）

### 【収入】

単位：円

項目	予算	決算	備考
前年度繰越金	329,703	329,703	
年会費	300,000	300,000	3,000×99名＝297,000、3,000(23年度分1名)
総会懇親会費	550,000	541,000	7,000×63名＝441,000 祝い金100,000円含む
雑収入	100,000	70,083	連合三田会大会券販売50,000・ 花火棧敷券20,000 利息83
<b>収入計</b>	<b>1,279,703</b>	<b>1,240,786</b>	

### 【支出】

項目	金額		備考
総会懇親会	620,000	645,238	ウイントンホテル宴会費 570,008
			謝礼(シャンソン)・来賓手土産 75,230
渉外費	200,000	160,000	千葉合同三田会 20,000、千葉三田会 20,000
			八千代三田会 20,000、佐倉稲門会 20,000
			連合三田会大会券購入 50,000 花火 30,000
会議費	15,000	12,404	幹事会 11回 会議室使用料＋お茶代
事務費・通信費	120,000	126,967	はがき・封筒代
その他 予備費	150,000	70,336	慶弔費(祝電・弔電) 9,586
			振込手数料 750
			10周年記念事業 古本講師謝礼 60,000
(小計)	1,105,000	1,014,945	
次年度繰越金	174,703	225,841	
<b>支出計</b>	<b>1,279,703</b>	<b>1,240,786</b>	



# 第9号佐倉三田会だより

佐倉三田会事務局  
平成23年6月発行

Page10

## 創立10周年事業特別会計

### 【収入】

項目	内容	金額	備考
記念サロン	10周年記念サロン(橋本五郎 記念講演)	171,000	3,000円×57名
寄付金	ゴルフ愛好会	50,000	
	麻雀愛好会	100,000	
	囲碁愛好会	30,000	
	カラオケ愛好会	20,000	
	個人寄付金 67名	113,000	
	サロン残金	28,683	サッポロビール工場、本佐倉城見学
	ファミリーパーティ寄付金(オークション分)	12,000	
オークション	20年度オークション	84,000	
	21年度オークション	69,100	
チケット販売	チケット販売手数料	117,000	新保友紀子リサイタル
企業広告費	10社	85,000	
記念祝賀会	記念祝賀会 会費	621,000	86名(来賓23名含む)
利息		92	
	<b>収入計</b>	<b>1,500,875</b>	

### 【支出】

項目	内容	金額	備考
記念サロン	記念サロンホテル会場費	155,800	ウインストンホテル 橋本五郎講演会
	記念サロン講師謝礼+お土産	54,200	
祝賀会	祝賀会会場費用	585,596	ウインストンホテル
	来賓 お土産 交通費	43,764	
	祝賀会講師謝礼	160,000	海江田大臣、橋岡様、渡辺様、柿本様
	10周年記念誌	391,150	
	封筒代	38,115	
総会記念講演	講師謝礼+交通費	0	古本先生(本会計予備費より支出)
繰越金(残金)		72,250	
	<b>支出計</b>	<b>1,500,875</b>	

	繰越金(残金)の処理	72,250	次年度本会計に繰り入れ
--	------------	--------	-------------

※特別会計残金に幹事からの寄付金28,000円(2,000×14名)を加算し、  
10万円を慶応義塾を通して東北地方大震災の義捐金として寄付する